

## 中央区古町通8・9番町周辺地区なじらね協定の概要

協定名称	古町花街地区まちなみ整備協定
目的	<p>花街として発展した古町花街地区には、料亭、茶屋、置屋等、花柳界に特有の歴史的建造物が多く、全国的にも貴重な町並みが残っています。そこで、建築物等に関する基準を定めることにより、粋で風格ある花街らしい景観を保全することを目的とします。</p> <p>また、花街・花柳界の歴史、風情、伝統、文化等を尊重し、地区内の歴史的環境を活かした景観形成をすることにより、住みよい住環境の創造、コミュニティの活性化、内外への地区の魅力・価値の発信、交流人口拡大を目指します。</p>
建築物等に関する基準	<p>私たちは、建築物の改修（リフォーム）等の際に、次に掲げる内容に出来る限り適合するよう努めます。</p> <p>(1) 歴史ある町屋や数寄屋造り等の花街建築等の建築物については、本来の外観を尊重しての復元や維持継承を目指すことを基本とし、これが難しい場合やその他の建築物については、歴史的景観に調和した外観とします。ただし、安易な模倣やイメージの引用は避け、基準に示された例を機械的に適用するのではなく、各々の建築物のあるべき姿に照らし合わせて、個別に判断します。</p> <p>(2) 木造2、3階建ての花街建築がなす町並み景観の特徴を維持継承するよう、高さや配置で圧迫感や突出感が出ないようにします。また、すでにある中高層建築等の場合は、少なくとも低層部の壁面位置やデザイン等で歴史的景観に調和するようにします。</p> <p>(3) 全体の色彩として、原色や彩度の高い色は避け、茶系や灰系等、町並みと調和する色彩を用います。</p> <p>(4) なるべく木材や漆喰等の自然素材を用い、これが難しい場合は、過度な光沢のない、周辺の町並みと調和する色彩・材質を用います。なお、縦羽目板張りが多い地区であることを考慮し、板の張り方にも留意します。</p> <p>(5) 庇や軒裏の垂木を現す等の工夫をします。本来の傾斜屋根の形や外壁上部を隠した看板建築の覆い等はなるべく撤去します。屋根材は瓦や鋼板等、周辺の町並みと調和する色彩・材質を用います。また、できれば新潟独特の風合いの瓦を用います。</p> <p>(6) サッシや雨戸等の建具は木製を基本とし、アルミ等他の素材を用いる場合には棧をつける、茶系にする等、意匠や色彩で工夫をします。また、ガラス面の過度な露出を避けるよう、目隠し板や格子等を設置します。その際は、花街らしさを演出するよ</p>

	<p>う必要に応じて竹を用いる等、工夫を凝らします。シャッターは周辺と調和した色彩にし、一部に家紋や屋号、店名等を配するなど、平板とないようにします。戸袋や窓付き雨戸等は本来の素材や形態を尊重します。</p> <p>(7) 歴史ある花街建築等の建築物に見られる曲面の上裏や欄間の細工、目隠し板等の細部意匠は、必要に応じて復元、修理等を行い、保全していきます。</p> <p>私たちは、工作物の改修等の際に、次に掲げる内容に適合するよう努めます。</p> <p>(1) 広告物等の掲出個数は必要最低限で、主張しすぎない大きさとし、住宅や店舗など建築物本体や周辺と調和した材質、色彩を用い、花街の風格に合った、洗練された粋なデザインにします。</p> <p>(2) 門・塀・垣、車庫や物置等の付帯建築物等は、建築物本体や周辺と調和した材質、色彩、デザインを用います。</p> <p>(3) 生垣や植栽等の外構部は、定期的手入れをします。また、新道沿いに多く見られる前庭は保全していきます。</p> <p>(4) 建築物に付帯する建築設備や配管、配線、樋等の設置の際は、前面道路から見えない位置に設置し、それが難しい場合は、調和する色彩への塗装や交換、目隠しの設置等、周辺の景観へ調和するようにします。ただし、目隠しを設置する際は、建築物と調和した色彩、素材、デザインを用います。電線や有線放送等の配線は必要最低限のものに整理します。</p> <p>(5) 必要に応じて防犯や景観演出のため、屋外に照明を設けます。その際は、住宅や店舗など建築物本体や周辺と調和した材質、色彩を用い、花街の風格に合った、洗練された粋なデザインにします。</p> <p>(6) ごみ箱等はなるべく目立たない位置に設置し、調和する色彩への塗装や交換、目隠しの設置等、周辺の景観と調和するようにします。ただし、目隠しを設置する際は、建築物と調和した色彩、素材、デザインを用います。また、隣棟間のすき間は整頓し、ごみ等を放置しないようにします。</p> <p>(7) 不要な工作物で景観を阻害しているものは撤去します。また、撤去後の仕上がりは旧状に復元するか、それが難しい場合は、周囲に調和させるようにします。</p>
協定認定日	平成 25 年 5 月 23 日